

平成十六年新春のごあいさつ

社団法人 日本空手協会 会長 中原伸之

会員の皆様 新年明けましておめでとうございます。昨年中はいろいろとお世話になり有難うございました。今年もどうぞよろしくお願い致します。

一、昨年の回顧

空手協会は、昨年も着実に前進をとげました。(1)第九回松涛杯争奪世界大会へ向けての選手の選抜と特訓 大会そのものはSARSの影響で中止され、今年に延期されましたが、熱のこもった特別稽古がくり返されました。

(2)小・中学生の第一回春季合宿の開催 永年の念願であつた小学生および中学生向けの合宿が三月末から四月初にかけて、それぞれ二日ずつ総本部道場において開催され、合計約三百人が参加して盛況でした。御父兄にも自由に参観していただきましたが、充実した内容は大変に好評で、この新事業は幸さきよいスタートを切りました。

(3)全国大会 総本部指導員の逸材・尾方選手が満を持しての初優勝を遂げました。今後の大活躍が期待されます。

(4)小・中学生大会 八月に長野市のオリンピック・スケート会場のMウェーブで開催され、史上空前の一万人をこえる参加者がありました。長野市長は、巨大なMウェーブのスタンドが観客で埋めつくされた



Nobuyuki Nakahara

Chairman of The Japan Karate Association

のは、長野オリンピック以来のことだと、感激しておられました。

なお、両大会の開会式の模様は、NHKの午後一時のニュースで全国に放映されました。

(5)熟年者大会 御殿場が恒例の開催地となり、参加者も年々増加するなど、大会として定着してまいりました。生涯空手を実践するシンボルとして、大事に育てて行きたいと存じます。

(6)インターネットのホームページの準備 足かけ三年をかけて取組んでおり、いよいよ最終段階にさしかかりました。

二、今年の主要な目標

(1)世界大会において、組手・型、男・女、個人・団体の八種目に完全優勝をとげること 九月の大会を目指して、心機一転、一から準備し直して万全を期したいと思っています。

(2)小・中学生春季合宿の継続・拡大

(3)高校生・大学生合宿の創設 いろいろな困難を克服して、実現にこぎつける予定です。

(4)インターネットのホームページを完成させること 世界中の空手家たちに反響を呼び起すものに仕上げたいと考えています。

(5)礼儀の徹底 空手協会の理念の一つである青少年教育の充実を目指すため、今年は「礼儀」の教育に重点をおきます。「礼儀」は相手に対する敬意と感謝の表現です。

①会う時、別れる時に、必ず相手の目を見て、「こんにちは」「さようなら」と言いましょう。

②相手に何か頼んだり、世話になった時には、必ず「ありがとうございます」「ごころうさまでした」と言いましょう。

③空手の試合において、「正面に礼」「お互いに礼」を、真心をこめて勵行しまししょう。最近、試合が終ったあとの礼が不十分であり、負けた選手がろくに礼をしないで引きさがる例をよく目にします。大変に残念なことです。

三、空手協会の空手

空手協会の空手は

①船越義珍先生が糸洲安恒、安里安恒両先生から習得し、その中から自ら取捨選択して本土に伝えられた空手を基礎とし、

②それに協会の五十年をこえる実技体験から得られた独自の工夫、改良を加え、

③さらに、広くは平安時代末期から始った日本の武道の伝統と精髓を攝取して、体系化を試みたものであります。

簡潔にのべれば、空手協会の空手は「日本の『国風文化』としての日本発の武道空手」であります。現在は勿論、将来に向かって内外のあらゆる状況の変化に対応しつつ進歩発展を続けなければなりません。

四、空手協会の使命

空手協会は、日本の空手界で唯一の文部科学省認可の社団法人であり、また全世界で最高、最強、最大を目標とする空手の実技団体・組織であります。スポーツ空手・競技空手を目標とした団体・連盟に対しては、友好な協力関係を維持しております。

空手協会の使命は左の三つにあります。

①日本の「国風文化」としての、日本発の武道空手の継承・発展をはかること

②アマチュアの指導・育成 総本部の二十名をこえる常勤専門家を中心に行います。

③青少年教育の充実を目指すこと 特に左の三つを空手道の稽古・実践を通じて教えたいと考えています。

(i)礼儀 (ii)努力 (iii)忍耐

今年も前述したように「礼儀」に力を入れてまいります。

④会員間の相互交流・親睦 今日の大規模でやもすれば個人が孤立しがちな社会にあつて、真の空手道の習得という、志を同じくする会員たちのために、空手協会という共通の場、交流の場を提供します。年齢、性別、職業、宗教、人種、社会的地位などの違いを乗り越えて、民主的でオープンな組織の場で会員たちが平等につき合い、親睦と理解を深めて行けるよう、最大限の配慮を揚げて行く積もりです。

新年における会員の皆様の御多幸を祈念して、結びたいします。

(平成十五年十二月二十一日脱稿)

不断の練磨を競う、 熟練者の熱い戦い!

社団法人 日本空手協会

第3回熟練者 全国空手道選手権大会

主催◆社団法人日本空手協会

開催場所◆静岡県御殿場市総合体育館

開催日時◆平成15年10月18日(土)



▲深見彰(京都)による選手宣誓

去る平成15年10月18日(土)、麗峰富士の麓、御殿場市総合体育館にて社団法人日本空手協

の対戦だ。両者ともに切れのある、思いっきりの良い組手が身上だ。先手を取ったのは山崎、上段突きで技ありを先制し、竹内が出てきたところを中段突きの出会いで完勝。山崎は終始主導権を握り勝利を手にした。

会主催、第3回熟練者全国空手道選手権大会が開催された。日ごろ指導者として後進に指導に当たられている先生方が選手として参加するこの大会、年々出場者数も増え、今回は190名が参加し、熱戦が繰り広げられた。

午前の試合から好試合が続出した。



▲山崎(神奈川) 対 竹内(三多摩)の対戦



▲石田(東京)対塩田(東京)の対戦

山崎はこの勢いで一気に決勝戦まで行くかと思われたが準決勝で森 正明(石川)と対戦。まさかの反則負けとなり3位となった。山崎は反則のため、決勝進出を決めていた。

た形試合に参加できず、不本意な結果に終わった。また一、二回大会組手優勝の石田 賢司(東京)は準決勝で塩田 卓央(東京)と対戦。石田は今回三連覇が懸かっていたが塩田が中段突きを連取、決勝進出を果たした。

45歳組手の部の白眉は力強い組手で勝ち上がった。



▲山田(三重) 対 深見(京都)の対戦

つた山田 光生(三重)と第一回大会の組手で優勝した深見 彰(京都)の対戦だ。実力者同士の対戦は接戦の末、延長戦にもつれ込む。

この延長戦を制した深見がその後の準決勝も勝利し、決勝に進出した。

50歳組手の部では高橋 邦也(東京)が力強い組手



▲大谷(千葉)と藤田(兵庫)の対戦

で準々決勝、準決勝と見事な上段突きで、一本を連取、決勝に進出した。

3位の藤田が二回戦で対戦。のこなしで大谷の攻撃をかわしての上段突きを連取、接戦を制した。

藤田は準々決勝で下川 泰光



▲決勝進出した藤田(兵庫)

▲50歳組手の部準決勝、藤田(東京)対高橋(東京)の対戦、藤田は素早いフットワークから膝をうかがう高橋の強烈な突きをかわし、見事一本で決勝進出

空手道マガジン
JK Fan
毎月23日全国一斉発売 月刊ジェイファン Japan Karatedo Fan 2003

ほっと
JKA ニュース満載!!

昇段審査・各地区大会・全国大会・松濤杯などの話題を常時掲載お近くの書店にてお求め下さい。

定価1,000円(本体952円)

CHAMP URL www.karatedo.co.jp/champ

発行 株式会社チャンプ 〒156-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和ビル2階
チャンプ編集部 電話 03-3315-5051 FAX 03-3315-1831 予約受付中!! 販売 電話 03-3315-3190

JKA



'03最強の証明

VIDEO新発売

第46回
全国空手道選手権大会

■期日：2003年6月28-29日 ■会場：日本武道館

■商品番号 CMP-919 ■カラー 90分(予定) ■価格 8,000円

■過去のJKA全国大会も好評発売中!! 第24回~第32回、第38回~第45回大会。商品に関する内容・価格は当社までお問い合わせ下さい。

KARATE VIDEO ON SELL

船越義珍翁正統正伝
■解説/ (社)日本空手協会 主席師範 中山正敏

松濤館十五の形

各8,000円 収録時間 各30分 Vol.9/巻末(未完)

- Vol.1 CMP-951 平安(初~五段)
- Vol.2 CMP-952 平安(初~五段)後編
- Vol.3 CMP-953 鉄脚(二~五段)
- Vol.4 CMP-954 技量
- Vol.5 CMP-955 観空
- Vol.6 CMP-956 十手
- Vol.7 CMP-957 半月
- Vol.8 CMP-958 高橋
- Vol.9 CMP-959 巻末

松濤館選定形

各8,000円 収録時間 各25分

- Vol.1 CMP-971 鉄脚
- Vol.2 CMP-972 雲手

この商品をご希望の方はこちらまで
株式会社 チャンプ
〒156-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和ビル2階
TEL. 03-3315-3190 FAX. 03-3312-8207

が堂々たる十手で三連覇を達成。
男子55歳形の部では折目 哲哉（三多摩）が
五十四歩小で三連覇達成。会場を沸かした。



▲折目 哲哉（三多摩）の五十四歩小
倒、見事優勝した。
男子50歳形の部では櫻井 泰夫（静岡）



▲櫻井 泰夫（静岡）の堂々たる十手

達成。



▲竹内 一成（三多摩）の見事な壮鎮

戦は上段突きを極めた根本が制し、決勝進出を果たした。午後からは形の決勝が行われた。男子40歳形の部では竹内 一成（三多摩）が切れのある壮鎮で三連覇を

（三重）、準決勝で大本 敏信（長野）を下し決勝に進出した。また昨年度2位の根本功（千葉）は準決勝で中山 廣重（長野）と対戦、互いに技ありを取る接



▲中山（長野）対根本（千葉）の対戦

女子45歳形の部では村津 眞理子（兵庫）が珍手で2位の吉村敏子（福岡）を抑え優勝。女子50歳形の部では喜納 理恵子（東京）が



▲形三連覇の小西 康子（福岡）は団体戦でも大活躍。



▲高浦 英児（千葉）の観空大浦 英児（千葉）との再試合を制し、優勝した。女子35歳



▲篠井 浩（岡山）の半月の演武

男子65歳形の部では神野 勝（福岡）が五十四歩小で昨年に続き連覇達成。男子70歳形の部では篠井 浩（岡山）が円熟の演武で昨年優勝の高



▲沢田 忠男（千葉）の二十四歩

男子60歳形の部では沢田 忠男（千葉）が二十四歩で昨年優勝の佐々木 宣義（福岡）

個人戦組手の部、決勝戦も行われた。男子40歳組手の部決勝は長身から繰り出す攻撃で他を圧倒、決勝に進出した森 正明（石川）と鋭い中段逆突きで接戦を勝ち抜いた塩田 卓央（東京）との間で



男子45歳組手の部は第一回大会の優勝者、深見 彰（京都）と第二回大会の優勝者畑 佳秀（福岡）が対戦するという好試合となった。先手を取ったのは深見だった。間

合いを詰めての上段逆突きで技ありを先取。そして畑の連続技を出会いの上段逆突きで押さえ技あり。実力者同士の対戦は深見が勝利、形に続き組手も制した。



個人戦組手の部、決勝戦も行われた。



▲久住 泰子（兵庫）の慈恩

女子55歳形の部では久住 泰子（兵庫）が慈恩で優勝した。午後には

壮鎮で優勝。

専用空手衣新登場！

常に妥協することなく新しい伝統を築きあげてきた『守礼堂』が、激しい運動にも柔軟に対応する新素材から生み出した、形、組手専用空手衣。軽く、しかも激しい動きに対応する芯の強い形専用空手衣「ニューウェーブ」あらゆる動きに対応する強度、伸縮性、軽さを備えた組手専用空手衣「フリーアクション」常に最高のパフォーマンスを引き出す空手衣です。

■守礼堂 本社

〒900-0012 沖縄県那覇市泊1丁目1番6号 TEL (098) 861-5621・FAX (098) 861-5525
FreeDial 0120-612341・FreeFax 0120-612342

■関西 守礼堂

〒536-0006 大阪府大阪市東区南目2丁目12番36号 TEL (06) 6931-8864・FAX (06) 6931-8863

■九州 守礼堂

〒890-0023 鹿児島市永吉町3丁目10番15号 TEL (099) 255-8471・FAX (099) 255-1547



守礼堂 東京支社

〒164-0001 東京都中野区中野2丁目23番1号
ニューグリーンビル1階103号
TEL (03) 5342-3051・FAX (03) 5342-3052
URL www.karate-do.co.jp/shureido
e-mail shureido@orange.ocn.ne.jp
●営業時間 9:00～18:00 ●定休日 日曜・祝日



男子50歳組手の部は抜群の強さで勝ち上がった。高橋 邦也（東京）と試合巧者の南口利明（大阪）の対決となった。静かな試合展開となったが南口が前蹴りを繰り出したのを高橋が捌いて見事な上段の逆突き、審判団は全員一本！しかし南口がふらついてしまい、主審は高橋の反則を宣告、勝者は南口となった。



男子55歳組手の部では第2回大会二位の根本 功（千葉）と第3回大会三位の藤田 正晴（兵庫）の対戦、すばらしい好試合となった。じりじりと間合いを詰める根本、前手を大きく揺らしながら、一気に刻み突きを決め、技有り、そして前蹴りを放つ、が藤田は捌いて蹴り返しから追い突きを放つ、が抜けてしまい、惜しくも技ありならず、しかし前足を払っての上段逆突きで技ありを取り返し、1対1の振り出しに戻した。この息



詰まる接戦、間合いを詰めて一気に刻み突きを決めた根本が制し、あわせ技一本、見事初優勝を達成した。

男子60歳組手の部は第一回大会55歳組手の部優勝の沢田 忠男（千葉）と小池 信一郎（三多摩）の対戦となった。長身の小池に対し沢田は積極的に技を仕掛け、小池が出てくることを中段の逆突きで出会いを取り技あり、判定で沢田の勝利となった。



男子65歳組手の部は2回大会優勝者の神野 勝（福岡）と今大会形でも三位入賞の金井 正成（埼玉）の対戦となった。すばやい動きで機をうかがう金井、しかし神野は上段逆突き、そして刻み突きを極め勝利、連覇を達成した。



男子70歳組手決勝は昨年の優勝者高浦 英児（千葉）と諸星 保明（静岡）の対戦となった。諸星は長身の高浦の前蹴りをサウスボー構えからの逆突きで技ありを先取、さらに高浦が飛び二段前蹴りに来るのを左の逆突きで見事な出会いを極め技あり、合わせて一本、見事優勝を極めた。

女子35歳組手の部、西田 美由紀（京都）と



二回大会優勝の大金 幸江（東京）の対戦は大金が中段突きで技ありを先取、しかし西田が中段突きで技ありを連取、見事優勝した。



女子40歳組手の部は小西 康子（福岡）と山田 かね子の対戦となった。小西は主審のはじめとともに飛び出し技を仕掛けるが山田が上段逆突きをあわせ技あり。しかし小西は攻撃の手を緩めず、中段突き、そして蹴りを捌いての中段突きで技ありを連取、三連覇を達成した。



女子45歳組手の部では村津 真理子（兵庫）と橋本 久美子（東京）の対戦となった。お互いに積極的に技を繰り出すが、村津が橋本の前手を押さえての上段逆突きで技ありを先取、しかし負けじと橋本も中段逆突きで技あり。この

シーソーゲームを、上段追

形態安定空手衣 NST

軽くて縮まない空手着“NST”。一流選手をサポートするブランドです。

インターネットで
気軽にEメール
でご注文を!!

www.toukaido.co.jp

Eメールアドレス toukaido@par.odn.ne.jp



東海堂

空手衣の

お申し込み・
お問い合わせ

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-12-14 麹町KYビル5F
TEL / 03-3262-0281 (代表) FAX / 03-3234-9387

突きを極めた村津が制し優勝を極めた。

女子50歳組手の部は鈴木 朝子（三多摩）と

河田 辰子（福岡）の対戦は昨年と同じ顔合わ

せとなった。河田

の前蹴りを上段逆

突きで出会いを取

り技あり、そして

一瞬の隙を逃さず

技を決めた鈴木が

昨年に続き優勝を

極めた。

大会の最後を飾

る団体戦決勝は福

岡県と東京都三多

摩の対戦となった。

先鋒の竹内（三多摩）と富水（福岡）の対戦は

終始攻め続けた竹

内が技ありを連取、

三多摩に4ポイン

トをもたらした。

しかし福岡の次

鋒の野田が技あり

を連取し福岡が4

ポイントを得、同

点となった。そし

て福岡の三鋒古賀

が今大会準優勝の

小西と対戦、巨体

から素早い連続業

を繰り出し技あり、

そして出てきたと

ころを中段突きで

出会いをとり技あ

りあわせ一

本で福岡が

4ポイント

獲得し、8



りあわせ一
本で福岡が
4ポイント
獲得し、8
対4で福岡
がリード。
そして四
鋒の小西が
切れのある

平安二段で圧勝、6ポイントを獲得、福岡が14

対4とし、大きなリードをうばう。しかしここ

から三多摩の巻き返しが始まった。三多摩、五

鋒の折目が見事な平安四段で勝利、6ポイント

を獲得

そして三多摩、

副将の鈴木 朝子

が基本一本組手を

勝利し三多摩に貴

重な4ポイントを

もたらし、14対14

となり大將戦に勝

敗をゆだねること

になった。最高潮

の盛り上がりを見

せた三多摩 樹本、

福岡 神野の対戦は力強い平安三段を演武した

神野が勝利。

6ポイントを獲得、20対14で福岡県が初優勝

した。

閉会式、親睦会は恒例の時の栖会場を移して

行われ、御殿場高原ビールに舌鼓を打ちながら

お互いの健闘を称えあった。

最後にお忙しい中、大会開催の準備、お手伝

いをしていただいた、静岡県役員、係員の皆

様、ありがとうございます。



第3回熱帯者全国空手道選手権大会結果

形の部

男子 40才 優勝 竹内一成（三多摩）

3位 森正明（石川）

男子 45才 優勝 深見彰（京都）

3位 小穴英夫（長野）

男子 50才 優勝 古宮浩二（千葉）

3位 山田光生（三重）

男子 55才 優勝 櫻井泰夫（静岡）

3位 長谷川光明（福岡）

男子 60才 優勝 折目哲哉（三多摩）

3位 根本功（千葉）

男子 65才 優勝 佐々木宣義（福岡）

3位 甲地伯史（静岡）

男子 70才 優勝 神野勝（福岡）

3位 金井正成（埼玉）

男子 75才 優勝 藤井浩（岡山）

3位 高浦英児（千葉）

男子 80才 優勝 松本裕（福岡）

3位 秋山和（新潟）

男子 85才 優勝 大井幸江（東京）

3位 西田美由紀（京都）

男子 90才 優勝 小西康子（福岡）

3位 菊池たか子（新潟）

男子 95才 優勝 野田留美子（福岡）

3位 村津眞理子（兵庫）

男子 100才 優勝 吉村敏子（福岡）

3位 橋本久美子（東京）

男子 105才 優勝 喜納理恵子（東京）

3位 鈴木朝子（三多摩）

男子 110才 優勝 鈴木朝子（三多摩）

3位 根本眞理子（千葉）

男子 115才 優勝 久住泰子（兵庫）

3位 久住泰子（兵庫）

組手の部

男子 40才 優勝 森正明（石川）

3位 石田賢司（東京）

男子 45才 優勝 山崎力（神奈川）

3位 深見彰（京都）

男子 50才 優勝 古宮浩二（千葉）

3位 山田光生（三重）

男子 55才 優勝 櫻井泰夫（静岡）

3位 長谷川光明（福岡）

男子 60才 優勝 折目哲哉（三多摩）

3位 根本功（千葉）

男子 65才 優勝 佐々木宣義（福岡）

3位 甲地伯史（静岡）

男子 70才 優勝 神野勝（福岡）

3位 金井正成（埼玉）

男子 75才 優勝 藤井浩（岡山）

3位 高浦英児（千葉）

男子 80才 優勝 松本裕（福岡）

3位 秋山和（新潟）

男子 85才 優勝 大井幸江（東京）

3位 西田美由紀（京都）

男子 90才 優勝 小西康子（福岡）

3位 菊池たか子（新潟）

男子 95才 優勝 野田留美子（福岡）

3位 村津眞理子（兵庫）

男子 100才 優勝 吉村敏子（福岡）

3位 橋本久美子（東京）

男子 105才 優勝 喜納理恵子（東京）

3位 鈴木朝子（三多摩）

男子 110才 優勝 鈴木朝子（三多摩）

3位 根本眞理子（千葉）

男子 115才 優勝 久住泰子（兵庫）

3位 久住泰子（兵庫）

印刷ならなんでもご相談下さい

情報のコミュニケーションパートナー



株式会社サンワ

〒102-0072 千代田区飯田橋2-11-8 サンワビル
TEL. 03-3265-1816 FAX. 03-3265-1847

史料 ②

年 譜 (その四)

一般史料は不味堂書店発行、今村嘉雄編、
体育史料年表と岩波書店発行、歴史学研究会編、日本史年表に拠った。

1957	1947	1945	1941	1940	西暦 和暦
昭和 32	昭和 22	昭和 20	昭和 16	昭和 15	月/日
		9/2 8/14 8/9 8/8 8/6	12/8	9/27	一般史料
		広島に原爆投下。 ソ連対日宣戦通告。 長崎に原爆投下。 ポツダム宣言受諾回答。 降伏文書調印。	対米英宣戦布告。	日独伊三国同盟を締結。	富名腰義珍
4/26 88歳 歿す。	78歳 / 日本空手協会が設立され、 最高師範に推される。	76歳 4/26 空襲により松濤館全焼。	72歳 9/1 太極の型を制定。	71歳	

【編者註】

史料(2)年譜の中で示したように、明治41年3月、第二十四議案に武道正課案が提出された。これをうけて糸洲安恒が、沖縄県では、小・中学校の体育に唐手を採用されるよう、関係者に提案したのが、いわゆる「十訓」と呼ばれているものである。当時の唐手に対する考え方が、よく分かると思うので、史料として示すことにする。

日本空手協会総本部指定

尚武オリジナル

「尚武」

袴式空手衣



山梨県山梨市上神内川402-1

有限公司 尚 武

〒405-0018

電話(0553)23-5320

FAX(0553)23-5340

唐手は儒仏道より出候ものに非ず。往古、昭林流・昭靈流と言う二流支那より伝来したるものにして、兩派各々長ずる所ありて其儘保存して、潤色を加ふ可らざるを要とす。仍而心得の条条左に記す。

一 唐手は体育を養成する而已ならず、何れの時君親のためには身命をも不惜、義勇公に奉ずるの旨意にして、一人の敵と戦ふ旨意に非ず。就ては万一盗賊又は乱法人に逢ふ時は、成たけ打ちはずすべし。盟て拳足を以て人を傷ふ可らざるを要旨とすべき事。

二 唐手は專一に筋骨を強くし、体を鉄石の如く凝堅め、又手足を鎗鋒に代用するを目的とするものなれば、自然と勇武の氣象を發揮せしむ。就ては小学校時代より練習致させ候はば、他日兵士に充るの時、他の諸芸に應用するの便利を得て、前途軍人社会の一助にも相成と存知候。最もウエリトン候がナポレオン一世に克く捷せし時曰く、今日の戦勝は我国各学校の遊戯場に勝てると云々、実に格言とも云ふ可き乎。

【編者註】

……ウエリトン候がナポレオン一世に克く捷せし時曰く……

一八一五年（文化十二年）ベルギーのブリュッセルの南約三〇キロにおいて、イギリス、プロシヤ、オランダの連合軍とフランスのナポレオン軍との間で行われた、ワテルローの戦いを云う。

三 唐手は急速には熟達致し難く、所謂牛の歩の寄りうすくとも、終に千里の外に達すと云ふ格言の如く、毎日一・二時間位精入り練習致し候はば、三・四年の間には、通常の人と骨格異い、唐手の蘊奥を極める者多数出来可致と存候事。

四 唐手は拳足を要目とするものなれば、常に巻藁にて充分練習し、肩を下げ肺を開き強く力を取り、又足も強く踏み付け、丹田に気を沈めて練習すべく、最も度数も片手に一・二百回も衝くべき事。

五 唐手の立様は腰を真直に立て、肩を下げ力を取り、足に力を入れ踏立て、丹田に気を沈め、上下引合する様に凝り堅めるを要とすべき事。

国土交通大臣登録旅行業第361号／日本旅行業協会正会員

株式会社 **旅行開発センター**

代表取締役 小林 昇（師範会会員）

〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-7 友泉銀座ビル11階

TEL. 03-5159-1080 FAX. 03-5159-1090

担当：三浦・安部

六 唐手表芸は数多く練習し、一々手数を聞き届け、是は如何なる場合に用ふべきかを確定して練習すべし。且又受はずし取手の法有之是又口伝多し。

七 唐手表芸は是れは体を養ふに適當するか、又用を養ふに適當するかを予て確定して練習すべき事。

八 唐手練習の時は戦場に出る氣勢にて、目をいからし肩を下げ体を堅め、又受けたり突きたりする時も現実に敵手を受け、又敵に突当る氣勢の見へる様に常々練習すれば、自然と戦場に其妙相現はるものなり、克々注意すべき事。

九 唐手の練習は体力不相応に余り力を取過しければ、上部に氣あがりて面をあかめ又眼をあかみ、身体の害に成るものなれば、克々注意すべき事。

十 唐手熟練の人は往古より多寿なるもの多し。其原因を尋ねるに、筋骨を發達せしめ消化機を助け血液循環を好くし、多寿なるもの多し。就いては自分以後、唐手は体育の土台として小学校時代より学課に編入り、広く練習致させ候はば、追々致熟練、一人にて十勝の輩も沢山可致出来と存候事。

右十ヶ条の旨意を以て師範中学校に於て練習致させ、前途師範を卒業各地方学校へ教鞭を採るの際には宜敷御手諭、各地方小学校に於て精密教授致させ候へば、十年以内には全国一般へ流布致し、本県人民の爲而已ならず、軍人社会の一助にも相成可申哉と筆記し、備高覽候也。

明治四十一年戊申十月

糸洲 安恒

【編者註】

十訓の旨意によってつくられたのが平安の型である。

空手衣のヒロタ

www.karategi-hirota.co.jp

特別仕立て
組手用ビナック、型用#163
大好評発売中！！



日本空手協会指定
準サポーター

● 本社：
〒144-0052
東京都大田区
蒲田5-33-6NSビル1F
Tel: 03-3730-5366
Fax: 03-3730-5336
e-mail: tokyo@karategi-hirota.co.jp

● 福岡支店：
〒812-0018
福岡県福岡市博多区
住吉4-2-15
Tel: 092-475-1810
Fax: 092-475-1817
e-mail: fukuoka@karategi-hirota.co.jp

● 愛知工場：
〒445-0802
愛知県西尾市米津町
蓬台16-3
Tel: 0563-54-3600
Fax: 0563-54-5822



学生の熱き戦い!

関東学生会

秋季定期リーグ戦

日時◆平成15年10月26日(日)午前10時開始
主催◆社団法人日本空手協会関東学生会

場所◆駒澤大学体育館
協力◆社団法人日本空手協会/関東学生OB会

協会加盟の大学生が不断の稽古の成果を競う、関東学生リーグ戦が駒澤大学にて開催された。この大会は男子1部、2部、3部、女子1部、2部に分かれて行われる。今回は男子24校、女子17校が参加した。

午前には各リーグ団体戦、午後には個人戦が行われた。

男子1部リーグには駒澤大学、大正大学、国士館大学、千葉工業大学、青山学院大学、関東学院大学の6校が総当たりで対戦する。学連の全国大会も11月23日に控えており、各大学の仕上がり具合も楽しみだ。

前回の優勝校で4年生の今野、1年生の重江等才能ある選手がいる駒澤大学が優勝有力だが、地力のある大正大学、勢いのある国士館大学、そしてこの3校を十分脅かす力をつけている千葉工業大学にもチャンスがある。

駒澤大学は青山学院大学を5-0、関東学院大学を4-1、千葉工業大学を4-1と下す。しかし4試合目で大正大学と対戦、重江、今野が勝



▲駒澤大学1年生の重江。将来の楽しみ選手だ。

ったものの、2-3で大正大学が競り勝つ。一方国士館大学も青山学院大学を5-0、関東

学院大学を3-2、千葉工業大学を4-1そして大正大学を2-2の引き分けて、優勝決定はリーグ戦最後の駒澤大学と国士館大学の直接対決で決まることとなった。

先鋒戦、駒澤大学、小池は試合巧者振りを発揮、上段逆突きで技ありを連取合わせて一本。

駒澤大学、次鋒重江が長身からスピードのある技を繰り出し、蹴りを捌いて中段突きを連取、駒澤大学に2勝目をもたらす。



▲駒澤大学今野は技群の安定感で駒大優勝に貢献。

王手をかけられた国士館大学、中堅の横山が技ありを先行されるも相手を崩してからの突きで2-1と競り勝ち、副将戦へとつないだ。しかし、駒澤大学副将

真嶋は上段逆突き

で技ありを連取、これで駒澤大学が大将戦を待たずに3勝し優勝を極めた。国士館大学も意地を見せたいところだったが、駒澤大学大将今野が2-0で勝利、実力校同士の対戦は駒澤大学が4-1で勝利し春に続いて連覇した。

男子2部リーグでは防衛大学が圧倒的な力を発揮し、2部リーグ優勝を決めた。2位には重細亜大学が入った。男子3部リーグ戦は足利工業大学が力強い組

手で田を寄せ付けず優勝を決めた。2位には電機大学1部が入った。

女子1部リーグは駒澤大学が全勝し、優勝を決めた。2位には青山学院大学、3位には大正大学が入った。

女子2部リーグは今回13校が参加し、激戦を防衛大学が勝ちぬき優勝を決めた。2位には日本大学農獣医学部が入った。

午後には個人戦、入れ替え戦が行われた。



▲女子個人戦決勝今井×岡野は先輩後輩の対戦となった。

女子個人戦決勝戦、今井絢香(大正大学2年)と岡野愛理(大正大学1年)の先輩後輩対決になった。この対戦を終始積極的に攻めた岡野が1-0で勝利、春に続き優勝した。

男子個人戦決勝戦も女子に続き大正大学、1年生同士斎藤大樹と飯塚俊介の対戦は終始攻め続けた佐藤が1-0で勝利、同門対決を制した。



▲男子個人戦決勝佐藤×飯塚。大正大学1年生同士の対戦は佐藤が勝者に。



▲青山学院大学×防衛大学校の対戦は接戦を制した青山学院大学が勝者に、1部残留を決めた。

1部2部の入れ替え戦は1部5位の青山学院大学と2部優勝の防衛大学、そして1部6位の関東学院大学と2部2位の重細亜大学の対戦となった。

青山学院大学と防衛大学の対戦は大将戦にもつれこむ大接戦となった。その大将戦を青山学院大学橋爪が2-1で競り勝ち青山学院大学が1部残留を決めた。関東学院大学も重細亜大学を3-1で下し1部残留を決めた。



▲見事2部昇格を決めた足利工業大学。

2部3部に入れ替え戦は3部優勝の足利工業大学と2部6位の日本大学農獣医学部、そして3部2位の東京電機大学1部と2部5位の東京都立大学の対戦となった。



▲関東学生会満辺先輩の挨拶

秋季定期リーグ戦 結果

団体戦

●男子1部リーグ
優勝 駒澤大学
準優勝 国士館大学
三位 大正大学



●男子2部リーグ

優勝 防衛大学校
準優勝 亜細亜大学
三位 筑波大学医学部
●男子3部リーグ
優勝 足利工業大学
準優勝 東京電機大学1部
三位 国際医療福祉大学

団体戦

●女子1部リーグ
優勝 駒澤大学
準優勝 青山学院大学
三位 大正大学



●女子2部リーグ

優勝 防衛大学校
準優勝 日本大学歯学部
三位 筑波大学医学部

団体戦

●優秀選手
小池英斗 (駒澤大学)
横山拓磨 (国士館大学)
飯塚俊介 (大正大学)



団体戦

●優秀選手
若尾悠歌 (駒澤大学)
岡島洋恵 (青山学院大学)
岡野愛理 (大正大学)



個人戦

●男子
優勝 佐藤大樹 (大正大学)
準優勝 飯塚俊介 (大正大学)
三位 榎本卓 (国士館大学)
久保持史 (青山学院大学)



個人戦

●女子
優勝 岡野愛理 (大正大学)
準優勝 今井桐香 (大正大学)
三位 城田 貴樹 (国士館大学)
高谷園子 (大正大学)



入れ替わり戦結果

足利工業大学 男子2部昇格

社団法人日本空手協会最高相談役
庄司 寛 先生ご逝去

去る11月1日(土)午前2時に、社団法人日本空手協会 最高相談役 (元専務理事) 庄司 寛 先生 (72歳) が心臓病で亡くなりました。



▲庄司先生による雲手の演武

庄司先生は昭和6年、山形県生まれ。昭和25年、拓殖大学に入学し空手道部に入部、大学卒業後、社団法人日本空手協会に入会し、昭和32年の社団法人日本空手協会主催、第1回全国空手道選手権大会において形の部で雲手を演武、優勝されました。また第4回全国大会個人戦形の部で優勝されるなど、選手としても一時代を築きました。

その後、指導部長、事務局長、専務理事、副会長、そして最高相談役を歴任され文字通り空手協会を支えてこられました。

昭和45年、WUKO主催の「第一回世界空手道選手権大会」では、日本代表監督に就任、日本を優勝に導かれました。また「空手道形・上(雲手、二十四歩)」、「空手への道」(共に福昌堂)を出版されるなど空手道普及のため尽力されました。

12月13日(土)午後3時より、千日谷会堂にて、庄司 寛先生を送る会がしめやかに行われ、先生を偲ぶ多くの方が参列しました。また海外からも先生の死を惜しむ声が当協会に多く寄せられました。

庄司 寛先生のご冥福を心からお祈りします。

[illegible][illegible]

大会熱戦録

(開催順)

[illegible]

■平成15年11月29日(日)■玉野スポーツセンター■(対)日本空手協会 第26回 中国地区空手道選手権大会

[illegible][illegible]

■平成15年11月30日(日)朝陽理工大特別公開(2)日本空手道会館大講堂 第7期 日本空手道会館大里学生選手権大会

男子			女子		
優等 第一位	優等 第二位	優等 第三位	優等 第一位	優等 第二位	優等 第三位
森武正	藤田	阿部竹	森武正	藤田	阿部竹
智宏	文昭	倫子	智宏	文昭	倫子
(国際医療福祉大)	(自治医大)	(自治医大)	(国際医療福祉大)	(自治医大)	(自治医大)

[illegible]

空手道に関する商品を

全国ネットでスピード配送致します。

空手衣の

株式会社 山 雅

〒543-0014 大阪府天王寺区玉造元町17番14号 福川ビル
TEL.(06) 6768-2340 (代)・FAX.(06) 6768-2351
URL : <http://www.yamaga-karategi.com>
E-mail : info@yamaga-karategi.com

9段

岡崎照幸 (師範会)
吉野 淳 (師範会)榎枝慶之輔 (師範会)
田畑祐吉 (師範会)

庄司 寛 (師範会)

8段

高橋安起 (師範会)
岩間 弘 (師範会)櫻本一由 (師範会)
兵庫 実 (師範会)阪井龍介 (師範会)
岡本秀樹 (師範会)

7段

酒井 始 (総本部)
四宮裕嗣 (総本部)
小倉靖典 (総本部)
中山洋明 (総本部)

伊藤公夫 (OB会)

6段

今村泰広 (総本部)
山内常由 (宮城)
TONY TAM (岡崎)
DANNY TAM (岡崎)久保木宏之 (千葉)
落合邦彦 (松本)
三井哲男 (山梨)
湯浅公夫 (OB会)富田 稔 (OB会)
東 久 (OB会)
吉村徳政 (OB会)
小松原英雄 (OB会)

森田昌秋 (総本部)

5段

植井孝之 (東京)
相澤尚明 (松本)
野村喜一 (岡山)
中田晴雄 (岡山)田中健一郎 (宮城)
細谷美作 (宮城)
ADEL ISMAIL (アメリカ)
ERIC PICH (イギリス)MARK TETSOLA (イギリス)
GOVRAN NILSSON (スウェーデン)
GEORGE TAYLOR (ジンバブエ)
TOMA BRUNO (イタリア)GALL ULF (ドイツ)
則行宏和 (九州)
中田舞美 (九州)
橋本康雄 (九州)東 久 (九州)
渡 郁朗 (九州)
吉村徳政 (九州)

4段

甘利千賀子 (長野)
矢野盛男 (長野)
和光廣久 (長野)
齋沢 隆 (長野)
榎本末子 (東京)
岡本紀一 (千葉)
海蔵貴之 (千葉)
友部暢彦 (静岡)
築山秀隆 (静岡)
岩崎亮太 (大分)
斎藤芳男 (新潟)
時田トヨ子 (新潟)
大塚一利 (新潟)
井上勝之 (新潟)
五十嵐智康 (新潟)山崎三裕 (新潟)
高木 健 (新潟)
高木 智 (新潟)
安澤 茂 (北海道)
加藤美和子 (青森)
根本拓也 (青森)
森川憲輝 (総本部)
鶴見英雄 (栃木)
上地玄幸 (関東)
飯島明石 (関東)
柴野雅宏 (関東)
竹澤英知 (関東)
山下和宏 (関東)
金井恒司 (関東)
小嶋 健 (関東)大石勝美 (関東)
濱 勝二 (関東)
廣田正一 (福岡)
橋口妙子 (福岡)
赤池直彦 (岐阜)
高津 寛 (北海道)
佐藤英明 (北海道)
曾我栄一 (岐阜)
水谷邦彦 (岐阜)
三橋 清 (青森)
河森栄久 (静岡)
加藤秀雄 (静岡)
石神喜久昌 (静岡)
加藤勝之 (茨城)
水沢 淳 (茨城)狩野政保 (群馬)
石橋 薫 (群馬)
水谷大敬 (千葉)
神野貴大 (福岡)
白石 太 (福岡)
小嶋昌之 (群馬)
安藤武男 (北海道)
布川喜一郎 (北海道)
大津彦彦 (茨城)
田寺克年 (茨城)
藤原芳男 (青森)
嶋川貴幸 (長野)
中原義行 (長野)
川面健二 (大分)
西谷健裕 (千葉)澤田勝尚 (千葉)
武部孝行 (松本)
中島和也 (松本)
平沢義幸 (福井)
奉名三好 (岡山)
吉田和義 (総本部)
田取信一 (総本部)
渡邊和嘉 (静岡)
安達 央 (静岡)
斎藤茂夫 (静岡)
松山誠二 (静岡)
松田輝道 (栃木)
猪狩徳博 (宮城)
洞口祐一 (宮城)
高橋晋史 (宮城)畑中 繁 (東北)
今野雅章 (東北)
津田美好 (東北)
中條雅浩 (東北)
武田憲治 (電大)
三城和彦 (電大)
西住 勲 (福岡)
越沼優行 (茨城)
山本泰経 (九州)
田嶋洋一 (総本部)
CAROLE BELANGER (総本部)

3段

小澤 智 (神奈川)
松本哲洋 (鳥根)
望月美生 (東京)
谷山裕恵 (東京)
木下崇美 (東京)
小出 智 (長野)
杉崎 茂 (千葉)
宮田叔彦 (静岡)
小峰尚子 (静岡)
日下部元樹 (静岡)
水谷輝彦 (静岡)
平岡伸浩 (静岡)
木村友紀 (静岡)
大野貴昭 (静岡)
津川義正 (静岡)
大野敬佳 (静岡)
関貴之進 (静岡)
小濱圭司 (静岡)
西尾和江 (静岡)
植松真平 (静岡)
鈴木源信 (静岡)
小澤洋司 (静岡)
森田雅晶 (大分)
岩崎亮太 (大分)
岡村正夫 (新潟)
高野義弘 (新潟)高田朋浩 (新潟)
太田富大 (青森)
田中久恵 (青森)
渡田明徳 (青森)
指澤真護 (青森)
飛内俊和 (青森)
川窪邦保 (東京)
クリストファー・ドゥーナン (大阪)
蔵方弘二 (総本部)
松尾哲二 (三重)
矢部 崇 (千葉)
五島位孝 (千葉)
山崎理子 (青森)
佐野清人 (静岡)
井出大輔 (静岡)
廣田正一 (福岡)
奥沙和紀 (大分)
佐藤俊俊 (山梨)
岩崎元朗 (大分)
加藤勝之 (茨城)
水沢 淳 (群馬)
狩野政保 (群馬)
石橋 薫 (群馬)
三浦大悟 (茨城)
宮下剛志 (栃木)
宇田川勉 (栃木)本多 裕 (宮城)
富岡 淳 (群馬)
小嶋昌之 (群馬)
塩原克己 (茨城)
小野雄教 (茨城)
安河内智之 (茨城)
山田かね子 (岐阜)
山内和広 (青森)
平田幸男 (青森)
武田恵二 (青森)
吉田しのぶ (青森)
千葉茂臣 (青森)
山口枝理子 (青森)
工藤 真 (青森)
藤原芳男 (青森)
武田喜一 (長野)
善財杜裕 (長野)
藤澤雪彦 (長野)
山本喜章 (長野)
長瀬文洋 (長野)
塚田正一 (長野)
山田 守 (長野)
中島朋子 (大分)
岩尾政男 (大分)
宮内政臣 (大分)
齋藤健仁 (大分)上田信人 (三多摩)
小澤若石 (東京)
松野和彦 (北海道)
根本真理子 (千葉)
中山比登美 (千葉)
澤田貞子 (千葉)
南雲千穂 (千葉)
加藤喜久男 (千葉)
宮崎茂昭 (千葉)
松田芳洋 (秋田)
濱田長宏 (大分)
上田隆之 (大分)
内海斗斗 (神奈川)
水津吉博 (新潟)
河村和重 (青森)
安齊浩二 (青森)
山崎雄高 (愛知)
柿崎裕治 (東京)
平沢義幸 (福井)
沢口 力 (福井)
芝原俊晴 (福井)
藤山明春 (福井)
小杉山一善 (福井)
鈴木優也 (長野)
市毛 惜 (茨城)
斎藤茂夫 (静岡)丸山誠二 (静岡)
植松敏夫 (静岡)
中山岳男 (東京)
川路正弘 (東京)
岡田和浩 (静岡)
古川宏美 (福岡)
枝村捷三 (福岡)
藤本清仁 (福岡)
水野委三雄 (福岡)
八十岡篤 (千葉)
山西宏昭 (茨城)
川澄治彦 (茨城)
東谷典夫 (宮城)
遠藤敏明 (宮城)
小杉勇治 (宮城)
亀山まどか (宮城)
佐々木則子 (宮城)
兵頭啓一 (大阪)
新宮雅人 (大阪)
松本正志 (大阪)
生石勝美 (大阪)
田中剛史 (大阪)
原 信博 (大阪)
鈴木昭彦 (大阪)
後藤 勝 (東北)
千葉幸男 (東北)武曾由美 (東北)
村上孝博 (京都)
鹿内絵梨夏 (北海道)
富岡 実 (北海道)
小林幸宏 (電大)
柏谷昭彦 (電大)
三城和彦 (電大)
金田慶太 (電大)
武田憲治 (電大)
松村秀弓 (愛知)
熊本好信 (福岡)
西住 勲 (福岡)
浜中 毅 (茨城)
岡野 諭 (茨城)
相良信恵 (秋田)
宇都宮司 (福岡)
石山勝男 (茨城)
山田聖美 (総本部)
櫻井秀之 (総本部)
庄司俊生 (総本部)
郡司美穂 (東京)

<投稿歓迎>

全国の会員の皆様の投稿をお待ちしています。支部・道場の行事の模様などの「原稿・写真」を全国に届けてください。投稿原稿は800字以内。ワープロ、パソコン(FD)、原稿用紙でお願いします。なお投稿いただいた原稿等は原則として返却いたしませんのでご注意ください。
ホームページ、電子メールもご利用ください。詳細はお問い合わせください。

- 宛先 〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-15 日本空手協会総本部「JKAニュース」係
TEL.03-5800-3091(担当:中)
- ホームページ <http://www.jka.or.jp>
- 電子メール sohonbu@jka.or.jp

<各地区編集委員>

- 北海道地区 網谷貞幸 TEL/FAX 011-832-1182
- 東北地区 佐藤範明 TEL/FAX 022-285-3309
- 関東地区 瀬戸謙介 TEL 03-3714-6469 FAX 03-3714-4093
- 北信越地区 大日方俊夫 TEL 026-244-2639 026-234-5964 FAX 026-244-4170
- 東海地区 池山正仁 TEL 052-351-7300 FAX 052-355-3557
- 近畿地区 小島弘弘 TEL/FAX 0720-75-0295
- 九州地区 嶋田敏昭 TEL 092-661-0500 FAX 092-661-0504

<次号「2004年春号」は4月発行の予定です>

協会の型を完全網羅!

空手道型教本 絶賛発売中

- | | |
|------------------------------|-----------|
| 第1巻 平安初段・武段・参段・四段・五段・鉄騎初段 | 2000円(税込) |
| 第2巻 抜塞(大)、観空(大)、慈恩、燕飛 | 3000円(税込) |
| 第3巻 岩鶴、十手、半月、鉄騎武段・参段 | 3000円(税込) |
| 第4巻 抜塞(小)、観空(小)、壮鎮、二十四歩、雲手 | 3000円(税込) |
| 第5巻 王冠、五十四歩(大)、五十四歩(小)、明脱、珍手 | 3000円(税込) |

発行●日本空手協会・師範会 03(5800)3091

(社)日本空手協会指定 審判用スラックス



フーテック ポリエステル100%

ウエスト73〜88cm
¥7100(税込)

ウエスト91〜110cm
¥7400(税込)

(サイズは3cm刻み、裾上げは
ご自身でお願ひします)

送料(1〜9本) ¥800
10本以上無料

問い合わせ先 (株)東海堂 03-3262-0281